

2019 年度事業報告

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日



◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一歩」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 子育て支援情報の循環整理事業
- ② 次世代育成事業
- ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
- ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
- ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
- ⑥ 女性のライフスタイルにかかわる事業
- ⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

NPO法人あいちかすがいっこ 企業会員

カテゴリー	企業名
暮らし	王子ネピア株式会社
環境	大和エネルギー株式会社
物流	ホンダロジコム株式会社
食	株式会社モア・フーズ
男性・女性の活躍	株式会社ブランシェ

NPO法人あいちかすがいっこ 応援会員

カテゴリー	企業名
暮らし	ソニー生命保険株式会社
環境	サンマルシェ（サンマルシェ会）
物流	株式会社マルト水谷
医療	フェアリの教室・フェアリ歯科

NPO法人あいちかすがいっこ 理事

松元 永己	丹羽 智子
木野瀬 吉孝	水上 美晴
成山 春江	宮田 智美
三浦 真弓	稲垣 勝彦

正会員

友松 朋子	香月 礼
友松 ひとみ	加藤 美奈子
小菅 祐美	

相談役	齋藤雅治
監 査	菅沼之雄

概 要 報 告

1 はじめに

2019年度新たな事業開始と共に新たな仲間と共にスタートすることができました。

しかし、2019年度最後の月は新型コロナウイルス感染症の影響ですべての事業が中止となりました。

子育てしているママの支援を日頃から行っている私たちは、正しい情報の発信と判断で活動を行いました。

今まで当たり前だった子育て支援の停止（支援センターの閉館）や、各団体の活動の自粛で“ママの力”が試される時でもあります。

こんな時こそ、地域のコミュニティの大切さやママとして子どもに最低限しなくてはいけないことなど暮らしを見つめなおす機会にすると同時に次年度も今まで通り事業を行っていきたいと思います。

2 2019年度の組織の概要

P 2～

①子育て情報の循環整理事業

P 4～

②次世代育成事業

P 7～

③地域交流・活性化に伴うイベント事業

P 11～

④子育て世代の交流・居場所を作る事業

P 17～

⑤母親の社会復帰を応援する事業

P 19～

⑥女性のライフスタイルに関わる事業

P 23～

今年度開催した理事会及び総会について

P 25～

I 子育て情報発信事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
子育て情報発信サイト 「あいちかすがいっこ広場」	2019 年 4 月から 2020 年 3 月	当法人事務局	50,000 円
	サーバー管理・運営	合同会社サイモン 様	

【目的】

子育てにスマホが外せない時代に突入し、「雑多な情報から必要な情報を見つけることが出来ない」という子育て層の悩みを解決するために 2013 年「あいちかすがいっこ広場」を作りました。このサイトは春日井市内で活動する子育て支援団体の活動情報を発信・当法人の活動の紹介を行うサイトとなりました。そして 2017 年、春日井市と協働で新たな事業を開始したため、現在は当法人の情報発信の場として活用しています。

【事業内容】

	訪問者数	ページビュー 月平均		訪問者数	ページビュー 月平均		訪問者数	ページビュー 月平均
4 月	1366	224.2	8 月	1722	278.9	12 月	1482	138.7
5 月	1294	226.6	9 月	1381	242.9	1 月	798	64.3
6 月	1353	492.9	10 月	1098	151.0	2 月	719	75.4
7 月	1759	265.1	11 月	1162	122.2	3 月	704	193.2

【総括・評価】

S N Sでの情報の取得が主流になった今、ホームページからのアクセスが減少傾向にあります。2020 年に入り、訪問者が急激に減少。おそらくママの文化祭が終わり、情報の発信も減少したことにも原因はありますが、それ以外にも真新しい情報の更新など「魅力的」と感じられる内容が掲載されていないことが原因かなと考えています。

今後も法人の公式サイトとして安定的な情報発信サイトとして、2020 年度も情報発信基地として必要な情報は収集し、発信をしていきます。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
春日井市の子育て情報サイト Happy Mam's(ハッピーマムズ)	2019 年 4 月から 2020 年 3 月	当法人事務局他	900,000 円
	その他	春日井市より委託事業	

【目的】

日々、子育てに奮闘する春日井で子育てするママに向けて市内のお出かけ情報を発信し、ママ達の幸せな生活(=女性らしい活躍と自分らしさの実現)を応援するために春日井市が新たに 2017 年度春開設されました。

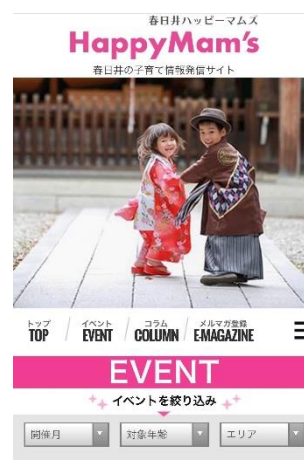
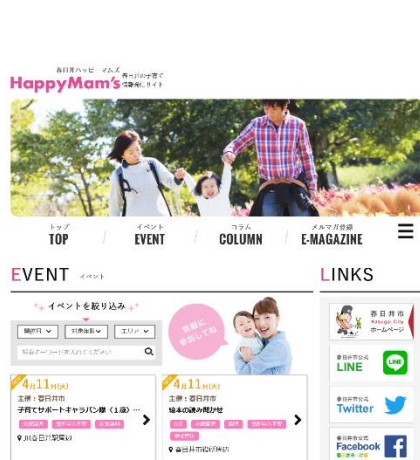
今までの市は市、民間は民間ではなく、「子育て情報」というくくりで情報を発信していくことを目的に当法人が業務委託を受け運営しています。

【事業内容】

春日井市で子育てを始めた70%以上のママに認知されています。アクセス数も当初から変わらず多くの方に利用していただいています。現在「お出かけ情報サイト」という認識で春日井市のママに利用されていたため、コロナウイルス感染症の影響でアクセス数が2月ごろから激減しました。

ビュー数

4月	26,547pv	8月	26,178pv	12月	23,245pv
5月	31,182pv	9月	31,863pv	1月	29,591pv
6月	33,518pv	10月	28,602pv	2月	23,943pv
7月	37,000pv	11月	27,130pv	3月	6,950pv



【総括・評価】

2020年2月下旬からコロナウイルス感染症の影響が出始めました。3月から行政機関のセンターの利用が中止となり、ママ達の外出機会は閉ざされました。その影響はpvに顕著に現われました。

今後どのタイミングで子育て層がハッピーママズの情報を必要とするかどうか、正直見えない部分がありますが、初めての子育てママも安心してお出かけできるよう丁寧な情報発信と、レポートの更新などを次年度は行っていきたいです。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
第20回 プチサミット 閉幕	2019年6月24日	当法人事務局	0円
	参加団体数 4団体		

【目的】

現在のNPO法人あっとわんの河野代表や春日井市が開催していた「プチサミット」という名前を当法人が継承し、2013年7月に新たに開催。団体同士の新たな連携と、情報の一本化を目指し開催をしました。

このサミットを通じて、団体同士の横の繋がりはもちろん、企業・行政などと新たな協働が生まれればと当法人が中間支援組織として役割を果たすことを目的とします。

【事業内容】

団体同士の連携や、情報共有などの地域課題（世代間交流）は

市民活動支援センターでの活動や、ママの文化祭を通じて図れるようになりました。

現在、個々につながることが容易になり、今まで通りの会議では参加者も確保できないため、今年度をもって終了する運びとなりました。

【総括・評価】

子育て支援と街づくりの関係性について以前から当法人では積極的に発信をしています。今後は子育て支援団体中心の会議ではなく、街づくりに関わる人たちとの交流の場としての開催を検討していきたいと思います。

ＩＩＨＯＥの川北秀人氏をお招きして今年度開催した横断会議をこのサミットに続くものとして検討してきます。また、行政・商工会議所・中部大との連携を行える様に活動してきます。

開始当時のサミットの様子



2 次世代育成事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
令和元年度尾張地区家庭教育推進協議会 参加地区 18 地区	2019 年度内 3 回開催	県三の丸庁舎	0 円
春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課職員と参加			

【目的】

県内六地区において、地区家庭教育推進協議会を県が設置し、家庭教育関係者が市町村をこえた情報交換を行ったり、地区におけるきめ細やかな教育支援の方策についての協議を進めることを目的としています。



【事業内容】

回数	開催日時	内容
第 1 回	5 月 31 日（金）	委員の委嘱・組織づくり・年間活動計画の協議・年 2 回の拡大家庭教育推進協議会開催計画案の協議・顕彰候補の検討・選考委員の選出
第 2 回	8 月 29 日（木）	優良家庭教育推進組織等表彰/紹介・家庭教育推進活動発表（小牧市）グループ協議（発表内容を元に）・指導評議
第 3 回	1 月 15 日（水）	本年度の振り返り・次年度活動計画

【総括・評価】

愛知県において、「家庭教育」の重要性は伝えられているものの、実際の子育て家庭においては、躰・家庭教育・学校教育などすべてが同一のものとなっており、家庭で本来学ぶべき教育が様々な要因から手薄になっていると感じられます。

「脱いだ靴はそろえる」「素直にごめんなさいと言える心」「両親の言うことを聞く」「お年寄りには親切にす

る」など時代の変化と共に変化しているものもありますが、家庭で最低限教育すべきことを親の私たち自身が学ぶ機会が失われています。

小学校などのPTAで行う講座などの場を通じ「学びの場の重要性」を発信し、日中学ぶ時間のある保護者こそ学びの機会に足を運んでもらえる様当法人としても発信していきたいと思います。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
東海ろうきん助成事業	2019年4月～	当法人事務局 市民活動支援センター	500,000円
参加人数 当法人より3名・子育て団体あんじゅより3名			

【目的】

当法人の活動理念にもある“子どもと大人・個と社会それぞれが互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指す”につながっていけるようにしていくため、当法人スタッフもスキルアップし、センター運営のサポートカアップを図ることを目的とします。

【事業内容】

- ・NPO相談員のスキルアップ ボランティアコーディネーター3級の取得
 - ・地域で活動する団体の活動について考える機会を持ち共有すること
- 「これからこの街はどう変化するのか？」を具体的に知る機会を市民活動団体に提供したいと考えています。

【総括・評価】

子育て中の母親が働く場合、子どもの発熱などでの急な勤務の交代などを余儀なくすることが必要になることがあります。また、長期休暇中の勤務は預け先問題などが出てくるため、様々な課題が市民活動の場でも出てきました。また、市民活動と行政の関係機関との関係性にはまだまだ温度差がありますが、SNSの発信等で市民活動に興味を持ってくれる人が増えてきたことや、2020年1月に春日井市の中部大学にて開催されたSDGsのシンポジウムにてささえ愛センターから委託を受けている市民交流会議に産官学民の「民」の立場で発表をする機会を頂き当法人は奨励賞を頂きました。

今後は市民活動においてもSDGsの開発目標を新しい活動の意義として互いに意識しパートナーシップで目標を達成することができると考えました。



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
単発講座（1回完結型講座）	2019年度内	当法人事務局	150,000円
	参加者数		

【目的】

ママになり、子育てのノウハウ(遊び方や食事など)を学ぶ場はあっても、子育て期に学びたい社会の事・地域の事・子どもとの関わり方などを「学べる場」はあまりなかったため当法人の育成事業として開催しました。

【事業内容】

4月18日 ゲームの世界で今を知ろう～SDGs～ 30名

5月24日 未来の春日井のために、考えてみる、ためしてみる、やってみる 43名

4月19・26日 5月10日 ソーシャルペアレント講座 0名

6月21日 園や学校での伝え方講座 6名

7月5日 春日井の幼稚園オリエンテーション～わくわく入園準備～ 14名

7月30日 夏休み自由研究大作戦 1回目 22名

8月7日 夏休み自由研究大作戦 2回目 18名

2月26日 同居ママの井戸端会議 5名



【総括・総評】

様々なテーマでの学びの場の提供を次年度も継続的に開催していきます。

次年度はマタニティママ向けの講座などの開催を検討しています。

「学び」と聞くと、「なんだか難しそうで…」と拒否反応を起こしてしまうママもありますが、学びは自分を育ててくれること・母親になっても学ぶことで、子どもとの関係性も良好になるというメリットもあります。

また、雑多な情報がある中から「自分で情報を選び、自分で考え、自分で決めて進んでいく力」が親にも子にも必要とされています。

自分たちの経験から学んだことも含め、子育て世代に学びの“楽しさ”を伝え、子育て期を楽しんでもらいたいと思います。

また、当法人が掲げる“家族サイズの幸せ”を考えるためにも、学ぶことはとても重要だと考えています。

子育て期だからこそ吸収できることを伝えていきたいです。

3 地域交流・活性化に伴う事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクト	2019年4月から 2020年3月	当法人事務局	700,000円

【目的】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図るため、各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地産地消のブランドとして地域で盛り上げています。また、市外の方に「春日井市の取り組み」としてPRも行っていました。

【事業内容】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトとは？



「ネピア」ブランド化推進プロジェクトキャラクター



日程	イベント名	配布人数	開催エリア
5月12日(日)	第37回わいわいカーニバル	170名	瀬戸市

8月31日(金)	ネピア杯「はいはいレース」 in サンマルシェ	50名	春日井市
8月5日(日)	ママ・ちょこハッピーフェア	250名	扶桑町
10月19日(土) 20日(日)	第43回春日井まつり	1,690名	春日井市
11月2日(土) 3日(日)	あい農パーク春日井開園祭	276名	春日井市
3月27日(金)	ネピア杯「はいはいレース」 in サンマルシェ	コロナウイルス感染症の影響で中止	春日井市

【総括・総評】

年度早々、王子ネピア㈱ 春日井工場の火災等で売り上げ等が減少する状況にありましたが、年内には市内の売り上げも増加しました。また年度内には売り上げも昨年ベースに回復し当初心配された次年度の寄付も無事に確保できると思われました。しかし3月、新型コロナウイルス感染症の影響で次年度の寄付については、いったん協議は停止しています。また、予定していたイベント等も開催できずPR活動ができませんでした。



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
～みつかる つながる ママのネットワーク～ 第7回ママの文化祭®	2019年12月18日	春日井市総合体育館	3,500,000円
	主催者	NPO法人あいちかすがいっこ	

【目的】

このイベントは、～地域を巻き込み、みんなで子育て～をテーマに、ママが主役の地域が元気になるイベントです。100人以上のボランティアスタッフやママがこのイベントを支え、「ママ・パパ×学生×企業×子育て支援団体×地域×行政」それぞれが、必要な人とつながれる場を提供するために行います。

【事業内容】

ー来場者にとってー

自分と同じような環境の女性が頑張っている姿を見ることで、「私も何かやってみたい!」と感じてもらえます。
⇒実際に「来年は私も何かしたい」という声が集まりました。

ー参加者(ママ)にとってー

「ひとりの女性」として、認めてもらえる場に。それぞれが達成感を感じてもらえること。
⇒幅広い世代との交流と、新たな人間関係の形成ができました。

ー学生(ボランティアスタッフ)にとってー

母親世代に当たる実行委員との関わりが、会社組織とは異なった新たな女性組織との関わりの現場になります。
⇒イベントに関わるパパやママの姿が、結婚しても「やりたいことができる」「輝ける場がある」という期待につながり、また、母親たちのパワーを感じ、子育てしながらでも自分のやりたいことを実現できると感じてもらえました。

ー企業・行政にとってー

「ママ×企業×行政」が繋がり、地域のニーズを目で見て、感じることができます。
⇒ママの文化祭を終えた企業様が、ママたちの動きに興味を持って下さり、積極的に関わってくれるようになりました。

【総括・総評】

今年のママの文化祭は開始前に雨に見舞われました。オペレーションも急に変更したりイレギュラー対応が多々ありましたが、今年も300名の方に来場者アンケートにお答えいただくことが出来ました。80%以上が0～3歳の子を持つ親の来場がありました。また、アンケートの有効性も考え回答者も30代が198名20代が49名・40代が40名(それ以上が若干名)と回答者として必要な声を集めることが出来ました。

“程よく田舎で人が温かい”“都会と田舎の間で住みやすい”“名古屋に近い”など街のイメージも明確に知ることができ、今後のシティープロモーションにも役立てていきたいと感じました。

またはじめの一歩を応援している当法人としては「いろんな人に声をかけてもらえてうれしかった」という声が最もうれしかったです。スマホで子育てしている現代のママにとって、日中赤ちゃんとお過ごす時間で大人と話す機会の少ないママにはとてもありがたい環境だったんだと改めて感じました。





↑ 地域のおじさんおばさんから積極的な関わりをしてくださることは
～地域を巻き込みみんなで子育て～というテーマにふさわしい動きだと感じています。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
地域交流講座（近鉄不動産様の地域事業）	2019 年度内 3 回開催	ローレルコート勝川 駅前南ラウンジ	200,000 円

【目的】

春日井市に建設されたこちらのマンションでは建設条件に地域貢献事業が含まれており、その一環として年 3 回の講座を計画しています。子育て世代の親に向けて学びの場が減少しているという愛知県の発言（尾張地区家庭教育推進協議会より）においても、こういった地域での学びの場を設けることはとても重要なことだと考え、事業を行っています。妊娠・出産とライフステージの変化に伴い、様々な知識が必要になる「子育て期」。子育て How to だけではなく、子育て期に必要な知識として、“自分で決める力” が様々なシーンで求められてくることを次年度も継続的に続けていきます。



【事業内容】

「学び」だけでは魅力を感じてもらえない為「子育て座学」を合わせて行う講座を行います。

開催日	内容	動員数
6 月 26 日	おしゃべりしながらハンドメイド+子育て座学	9 名
10 月 9 日	ハーバリウム+子育て座学	12 名
3 月	コロナウイルス感染症の影響で中止	—

第 1 回 講師：pop ribbon（ポップリボン） 水上美晴氏

第 2 回 講師：PORUTE BONHEUR（ポルトボヌール） 梶田聡子氏

両回共に、子育て座学は 当法人代表の松元が行います。

【総括・総評】

第 3 回目は、尾張旭市の元市議会議員の大西もえさんと一緒に講座開催を予定しておりました。

「名もなき家事」という書籍が売れるように、色々な場面で女性の家事を言語化し、家事シェアの根本的な部分をミエルカすることで夫婦間の関係も良好に保てるが多々あると考えています。

そういった家庭での取り組みが、共働きの夫婦や家族での協力体制をつくること、それが別事業で行っている「モアハピプロジェクト」につながっていきます。

参加者からは「まさか子育ての学びまで聞けると思っていなかったの、とても満足しています」「子連れで講座に参加するのはどうしても抵抗がありますが、気軽に参加できて良かった」という声がありました。

【その他地域交流・活性化に伴うイベント事業として関わったイベント】

・3 月 7 日・8 日 春日井商工会議所青年部創立 40 周年記念事業にてちょっと小さなママの文化祭®→中止

4 子育て世代の交流・居場所を作る事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
親子広場 なないろ広場	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月	げんきっ子センター	24,000 円
	運営協力団体数	子育て支援団体あんじゅ りんぐ かすがいスキップ☆たいむ カメラサークルらいおん	

【目的】

2015 年度から始まったこの親子広場。0～8 カ月のお子様と保護者を対象にして勝川駅前の子育て子育て総合支援館で活動する支援団体が各月を担当して広場を運営しています。

【事業内容】

開催月日	大人	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳～4 歳	合計
4 月 26 日	31 人	29 人	2 人	0 人	0 人	116 人
5 月 31 日	43 人	41 人	3 人	0 人	0 人	134 人
6 月 28 日	57 人	54 人	1 人	0 人	0 人	142 人
7 月 26 日	57 人	52 人	1 人	4 人	0 人	141 人
9 月 27 日	56 人	53 人	1 人	3 人	1 人	121 人
10 月 25 日	53 人	50 人	1 人	2 人	2 人	107 人
11 月 29 日	36 人	34 人	1 人	1 人	0 人	132 人
12 月 21 日	40 人	39 人	1 人	1 人	1 人	91 人
1 月 31 日	34 人	33 人	1 人	0 人	0 人	111 人
2 月 28 日	40 人	37 人	2 人	1 人	1 人	81 人
3 月 22 日	コロナウイルス感染症の影響で中止					0 人
合計	613 人	590 人	12 人	10 人	8 人	1,232 人

【総括・総評】

0 歳児ママの「現状」を知ることが出来るとても貴重な場所であり、参加者のママ達にとっても大変好評なこちらの広場。初めて参加のママにもリラックスしてもらえるように運営スタッフ（子育てサークル団体）と連携をはかり行っています。

また、すまいるクロスのみなかたかつおさんの親子フォトも絶大な人気を誇っています。



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
ママステーション	2019 年 4 月 ～2020 年 3 月	当法人事務局	25,000 円

【目的】

この事業は、ママになる人 ママになった人 ママになりたい人が集う「駅舎」です。
誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。

【事業内容】

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現することを目的とします。また、子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうを目的とします。

開催日	内容	担当/協力企業	回数・参加者
第1・第4月曜日	ママと赤ちゃんのお部屋	かすがいっこスタッフ	9回/59組
第1月曜日	くみこばーばのお部屋	間宮くみこさん	10回/45組
第2水曜日	ゆーみんの子育てスキンシップ	小菅祐美さん	11回/24組
第4木曜日	スマホdeフォトレッスン	梅崎美帆さん	9回/54組
7/3 11/27 2/5	香りでファミリーケア	香月礼さん	3回/13組
6/18 10/18 3/9	ママのためのメイクルーム	友松ひとみさん	3回/8組
【臨時】プログラミング		Cocomue (ココミュー)	6回/15組
【臨時】マネーセミナー		ソニー生命	2回/6組



【総括・総評】

1年間の活動により、名称等の認知度はある程度上がりました。また、リピーターが参加する講座もあり、その後独自に参加者同士の交流が生まれており、ママ達が気軽に集える場所となりました。今後はどんな団体が行っているのか？大和エネルフとは？というところまで認知を広げたいです。

1年を通じ講座の内容はより良くなりました。それは各駅長の方の努力です。しかし、今後も内容向上のために努めるのか、集える場所の提供にこそ意義があるとするのかスタッフ間のコンセンサスをとっていきたいです。

以前は長年交流があるものの、不定期に集客イベント等の依頼を受けるだけでしたが、地域貢献事業として当法人のママステーションを「出張版」として開催することとなりました。

来場者ありきのイベント性ではなく、“安心して子育てできる街春日井”という認識をそれぞれの市民が出来るようPRしていきたいと思います。また、来場者には“春日井市及び近郊”の来場客も居るため、市外の情報もしっかりとアンテナを張り収集に努めます。また、必要な時は連携をはかり解決していきたいと思います。

～その他春日井内の単発の広場や座談会～

・親子広場～東部子育てセンター～

東部子育てセンターにて開催される「こぶたんキッズ親子教室」にて講師として依頼されています。

開催日 8月8日(木) 9月5日(木) 3月19日(木)

収支 0円

5 母親の社会復帰を応援する事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
4か月児健康診査サンプリング	通年	春日井市総合保健医療センター・保健センター	960,000 円

【目的】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている4か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際に、ママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供します。

【事業内容】

開催月	開催日					配付人数
4 月	3日 41名	10日 50名	16日 40名	17日 47名	24日 48名	計 226名
5 月	8日 46名	15日 41名	21日 41名	22日 36名	29日 44名	計 208名
6 月	5日 43名	12日 35名	18日 32名	19日 36名	26日 34名	計 180名
7 月	3日 45名	10日 36名	17日 39名	24日 41名	31日 36名	計 197名
8 月	5日 39名	7日 32名	20日 36名	21日 37名	28日 36名	計 180名
9 月	4日 46名	11日 50名	17日 46名	18日 39名	25日 39名	計 220名
10 月	2日 49名	9日 37名	16日 45名	23日 36名	30日 40名	計 207名
11 月	5日 50名	6日 44名	13日 47名	20日 44名	27日 46名	計 231名
12 月	4日 47名	11日 43名	17日 49名	18日 34名	25日 39名	計 212名
1 月	8日 38名	15日 37名	21日 38名	22日 36名	29日 36名	計 185名
2 月	5日 36名	12日 49名	18日 45名	19日 38名	26日 40名	計 208名
3 月	4日 34名	10日 32名	11日 37名	18日 27名	25日 36名	計 166名
合計(延べ数)						計2,420名

【総括・総評】

毎年出生人数が低下していますが、95%以上のママとそのお子様に接触できる絶好の機会として紙おむつの配布だけではなく、先輩ママとして出来る支援も合わせて行っていきたいと思います。現在配布しているスタッフも固定で行っていましたが、人員の追加を検討しています。また、今後新たなスタッフ等の追加を検討する際に、ママの社会復帰を応援する事業と次世代育成事業の相互の意味を加味した人材の育成ができればと考えています。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
大和エネルギー㈱カスタマーセンターの管理業務	通年	当法人事務局	800,000 円

【目的】

カスタマーセンターの会議室等の貸館業務を大和エネルギー㈱様より受託しております。この会場を様々な方に利用して頂き、カスタマーセンターへ足を運んでいただくことで、大和エネルギー㈱様についても知って頂ける機会になります。

そして、当法人の事業対象者の女性（ママ）の利用は、活躍の場の提供につながっています。

【事業内容】

年間の利用状況について

月・利用可能日数	一般貸館利用件数		当法人利用件数
	3 階	4 階	
4 月 2 4 日	5	1 6	1 2
5 月 2 2 日	3	1 5	7
6 月 2 5 日	7	1 5	1 2
7 月 2 6 日	7	2 0	1 1
8 月 2 6 日	7	1 5	9
9 月 2 3 日	7	1 5	1 1
1 0 月 2 5 日	6	1 2	1 5
1 1 月 2 5 日	1 1	2 2	1 3
1 2 月 2 4 日	9	1 4	9
1 月 2 2 日	4	1 2	1 0
2 月 2 4 日	9	1 3	1 1
3 月 2 5 日	5	1 1	3

収入 貸館利用

4 月	74, 520 円	5 月	56, 160 円	6 月	64, 800 円	7 月	66, 420 円
8 月	64, 260 円	9 月	57, 780 円	10 月	68, 400 円	11 月	97, 625 円
12 月	83, 400 円	1 月	54, 400 円	2 月	86, 400 円	3 月	46, 000 円

合計 8 2 0 , 1 6 5 円

【総括・総評】

エネルフホールのテーブルが壊れつつあります。こちらの商品は I T O K I の商品ですが、すでに販売終了している商品の為、同じものの購入が難しい状況になっています。

また、固定で利用してくださる方を増やしたいのですが、子連れの方が使うには部屋が使いにくい為、子連れではない利用者に促進を行います。今後はカスタマーセンター利用の促進を促す告知を定期的に行い、事業収益の拡大につなげます。

また、次年度はウイルス対策として、消毒作業やアルコール設置を行い感染症予防の観点から施設利用を促進します。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
ノックノックホームサポート事業	通年	当法人事務局	774, 000 円

【目的】

春日井市からの委託事業として、「子育て家庭訪問支援事業」を受託。

子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済として行います。

【事業内容】

子育て支援員基本研修を受講した支援員が依頼者の元へ訪問し、お話をします。また、今年度は赤ちゃん訪問隊との連携も行い孤立育児や育児不安の軽減につながるよう積極的に働きかけます。

訪問月	初回訪問件数	2回目以降訪問件数
4月から6月	1件	0件
7月から9月	10件	0件
10月から12月	10件	0件
1月から3月	10件	1件

子育てを
がんばっているあなたへ

お手あしさんと、一緒に子育てしたいな。
お話をしたいけど、一人ではできないな。

**ノックノック
ホームサポート**
Nook Nook Home Support

子育て家庭訪問支援事業
ノックノックホームサポート を利用してみませんか？

子育て家庭訪問支援事業(ノックノックホームサポート)は、育児についての不安があるママや日中に独りぼっちで育児をしているママの元に、専門家ではないけれど、育児経験があり研修を受けた「先輩ママ」が訪問する事業です。

子育ての悩みを気軽に相談してください！
いっしょに外感しましょう！

子育ての悩みを話し、相手がいっしょに考えてくれる。うまくいかない、外出時に同行してほしいなど、ママの困ったに寄り添い、支援員がお手伝いします。
(そのほか、家事などを代わりに行うサービスはありません。)

対象者 春日井市で、未就学児(0～4歳)の母親

利用料 月～金曜日の午前9時30分から午後3時まで
休日は、12月～1月よりを除く(ホームページにてご確認ください)

年間回数 年間5回まで、1回の訪問は1時間程度(最長2時間)

依頼場所 依頼人のご自宅等
(支援内容によって異なります)

費用 無料
ただし、訪問以外にかかる費用はご負担ください。

この事業は、春日井市NPO法人あいちかすがいっこが運営しています。

詳しくは、NPO法人あいちかすがいっこのホームページをご覧ください。
申し込みはホームページの申込フォームより受付いたします。 <http://kasugai-kosodate.org/>

ママのほのめの一歩を応援します
NPO法人あいちかすがいっこ

※お問い合わせ先
〒460-0843 春日井市春日井1-1-1 春日井市庁舎3階301号室(春日井市役所内)
TEL: 0568-84-2833 E-Mail: kasugai_kosodate@phn.co.jp

子育て家庭訪問支援事業についてのQ&A

Q. 利用の流れはどうなりますか。

A. 利用フォームから申し込み、訪問日の調整等のためNPO法人あいちかすがいっこのスタッフから電話で連絡が入ります。初回は支援員(訪問する人)2名で訪問し今後の利用内容の計画を立て、2回目以降の訪問は、支援員1名で訪問します。

Q. どんなサポートをしてくれますか。

A. 子育て先輩ママが、一緒にママに寄り添います。「ちょっとお話ししたい」「子育て支援センターに行ってみよう」など、「お子さんとの日常」のお手伝いを一緒にします。

Q. 支援員はどんな人ですか。

A. 研修を受けた子育て経験がある女性です。

Q. 体調不良(熱・咳・鼻水・感染症等を内服中など)でも利用できますか？

A. ママかお子さんのいずれかが、体調不良の場合は利用できません。また薬を飲んでいる(風邪・下痢など)にうつる病気の薬)場合も利用できません。貧血などにより、常時薬を飲んでいる場合は利用できます。なお、キャンセルされる場合は、早めにご連絡ください。

Q. 一緒に外出してもらった場合、どこでも同行してくれますか。

A. 原則、春日井市内の子育て支援施設に限定させていただきます。
ただし、依頼内容や場所によって対応可能な場合がありますのでご相談ください。

Q. 離乳食を作ってくれますか？

A. 支援員が一人でやることはできませんが、ママと一緒にやることはできます。
ただし、栄養士等の資格はありませんので、指導はできません。

Q. 掃除や洗濯などの家事や託児をお願いできますか？

A. 家事のお手伝いやお預かり(留守番)等はできません。

Q. 利用に必要な用品は誰が準備するのですか？

A. 必要な用品は、ママが準備してください。

Q. 支援員の車に乗せて一緒に出かけてもらうことはできますか？

A. できません。外出先への同行は、現地集合です。

Q. 車に同乗してもらえますか。

A. 車の回数は、保険等の関係でできません。

◆今年度は支援員の追加募集を行いました。 受講者5名 内 5名支援員として登録

ノックノックホームサポート事業
子育て家庭訪問
支援員募集

あなたの子育て経験をホームサポートで活かしませんか？

ノックノックホームサポート事業は、専門家ではないけれど、研修で学び育ち経験が少しある「先輩ママ」が、後進の育児に寄り添う子育て支援活動です。（後進として活躍する際は、別途研修が実施されます。）
 お家へ訪問してママとおしゃべりしたり、支援センターへお話ししたママでなければいけません。

ノックノックホームサポート支援員研修

※研修時間：10:00～12:30（初回は9:30受付開始、2回目以降は45分） ※会場：春日井市役所6階402会議室
 支援員として活動するためには下記5回の研修を受講することが必要です

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
9月4日(水)	9月9日(月)	9月11日(水)	9月18日(水)	9月25日(水)
10:00～12:30 ノックノックホームサポートとは (20分)	10:00～12:30 子育て支援って何？～子育て支援の現状と課題～ (20分)	10:00～12:30 子育て支援の現状 (40分)	10:00～12:30 子どものカラダの発達と変化 (40分)	10:00～12:30 家庭の福祉 (70分)
13:30～15:00 子育て支援って何？～子育て支援の現状と課題～ (20分)	13:30～15:00 子育て支援の現状 (40分)	13:30～15:00 子どものカラダの発達と変化 (40分)	13:30～15:00 家庭の福祉 (70分)	13:30～15:00 対人援助の課題 (60分)
15:10～16:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	15:10～16:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	15:10～16:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	15:10～16:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	15:10～16:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)
16:50～18:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	16:50～18:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	16:50～18:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	16:50～18:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	16:50～18:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)
18:30～19:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	18:30～19:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	18:30～19:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	18:30～19:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	18:30～19:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)
19:10～20:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	19:10～20:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	19:10～20:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	19:10～20:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	19:10～20:40 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)
20:50～22:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	20:50～22:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	20:50～22:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	20:50～22:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	20:50～22:20 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)
22:30～24:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	22:30～24:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	22:30～24:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	22:30～24:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)	22:30～24:00 NPO法人あいながすがいっこの役割と活動 (20分)

研修1～3日目の講師：かわのよみこ氏
 研修4～5日目の講師：加賀さらら氏

詳しくは、NPO法人あいながすがいっこホームページをご覧ください。
 申し込みはホームページの申込フォームより受け付けます。
<http://kasugai-kosodate.org/>

こんな人は是非一緒に活動しましょう！

- 子どもが幼稚園に入園して、日中少し寂しい思いをするママ
- 産後うつや育児不安、育児ストレスを感じているママ
- 産後うつや育児不安、育児ストレスを感じているママ
- 産後うつや育児不安、育児ストレスを感じているママ
- 産後うつや育児不安、育児ストレスを感じているママ

NPO法人あいながすがいっこ
 代表理事：かわのよみこ氏
 事務局長：加賀さらら氏
 〒466-0013 春日井市役所6階402会議室
 電話：0563-22-1111（受付時間：10:00～12:30）
 メール：info@kasugai-kosodate.org

新規受講者4名と、再受講者9名の参加がありました。
 新規受講者の中には初めてお子様連れ（1歳）の方もいました。

以前ノックノックホームサポートを利用された方で、お子様連れでの受講について不安な部分もあったようですが、

出産後の「はじめの一步」を踏み出してくれてうれしかったです。

レジャーシートを敷き、持参したおもちゃや本で遊ぶ時間もありましたが、知らない場所で、

知らない人たちの中で落ち着いていられず、泣いてしまうこともあり、再受講者が抱っこして遊びに出かけることもありました。

1分間無反応の傾聴ワークは難しかったという声もありましたが、この事業にとって大事な傾聴について学ぶことができました。

【総括・総評】

今年度もほぼ毎月数件ずつ訪問させていただきました。電話やメールからの申し込みよりも、市の新生児訪問の際に説明を受け申し込む方が多い状況が続いています。

利用者は結婚後春日井市へ引っ越してきた方が多く、春日井の児童館や遊べる場所が知りたい、子どもとの遊び方が知りたい、離乳食の食べさせ方について知りたいという利用目的が多くありました。

双子を出産された方が昨年度1回、今年度4回ご利用されました。初回はご自宅への訪問でしたが、その後は児童館の絵本の会、モグモグ教室、ベビーマッサージ教室、パクパク教室の付き添いでした。双子の母でも困らない体制をとられている教室などもあるようですが、まだまだ多胎児に対しての支援は足りていない部分がある気がしました。

新型コロナウイルスの影響で3月4日に予定していた乳児院の方にお越しいただく研修も中止となりました。また、2月26日の訪問を最後に訪問中止となったため、HPやブログ、かすがいっこメルマガ、ハッピーママズのメルマガで訪問が中止されていること、聞いて欲しいことや相談がある方は電話やメールでは受け付けていることを掲載しました。また、4か月児健康診査は4月8日まで行われていたため、そちらでも案内をしました。

支援員からは、この事業の周知のため図書館などへのチラシ設置や、社協の子育てサロン、双子のママ及び外国籍のママの支援先や集まりなどとの情報共有などの声が上がりました。

また、支援員の多数が出産から年月が経っているため、現在のパパママ教室や健診等へ支援員が見学に入りアップデートを図りたいとの希望がありました。

この点に関しては、今後新型コロナウイルスの状況が落ち着き次第働きかけていきたいと思います。

そして、以前医療機関への同伴（待合室まで）希望の声がありましたので、市役所へ連絡済みとなっています。

6 女性のライフスタイルに関わる事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
未来にいいこと応援プロジェクト モアハピプロジェクト 第2弾	2019 年 4 月～ 2020 年 3 月	当法人事務局	800,000 円

【目的】

大和エネルフ様様の未来にいいこと！奨励金事業として行っています。

この事業では、様々な視点から「家族がもっと幸せになれる」ためにできることをママやパパに提案しています。また子育て世代を支える社会全体にも影響を与えられるよう様々な機関の方にご協力頂き進めています。

【事業内容】

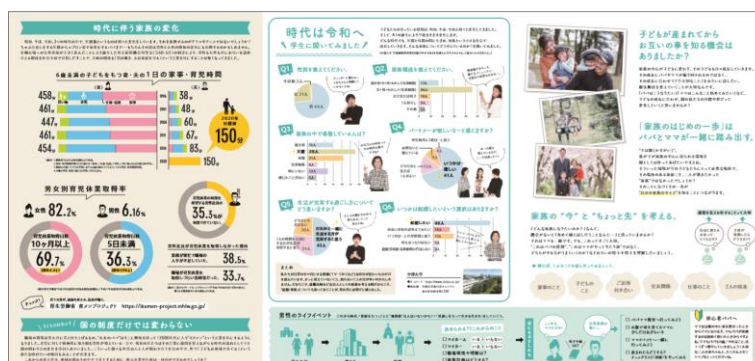
- ・モアハピプロジェクト第2弾

前回の第1弾は女性目線でしたが、今回は男性の目線でリーフの作成を行いました。

中部大学や春日井商工会議所青年部様・地元企業で働くパパにご協力頂き取材を行いました。

【総括・総評】

「女性編」「男性編」を合わせることで、子育て世代の男女がお互いを知るきっかけとし、また、家族という社会の中でどのように“more happy”な状況にできるのか？を考える機会をもってもらいたいと思っています。そして、職場においても今一度互いの環境について意見交換できる場を設けることで、職場での人間関係が円滑になったり離職率の低下につながっていく必要性を感じています。今回すでにご協力頂きました地元中部大学のキャリアデザインを考える場において、今後は「家族」についても知る・考える場の提供していくことも目標としています。



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
-----	------	------	------

ママフレ事業	2019年4月 ～2020年1月	当法人事務局	300,000円
--------	---------------------	--------	----------

【目的】

ママフレ会員2期生の誕生。ハンドメイド作家から個人事業主へ

当時は子育ての合間を使って始めた「ハンドメイド」。自分の作品が売れていくことに喜びを感じ、さらなる商品の質の向上とブランディングの大切さを学ぶ機会を設けました。

当法人主催のイベントだけでなく、質の高いイベントとして知られている他市のイベントへの参加も行い、春日井市の作家として様々なエリアでの活躍に挑戦しました。

この事業に関わる女性には「作家」だけではなく「社会に影響を与える人」という志の高さも持っていていただくことが目的です。

【事業内容】

4月17日・24日 登録会（事業の説明・未来設計ワーク・講座のご案内）

5月23日 SNS活用講座

5月27日 かすがいっこ講座

5月29日 スマホフォトレッスン

6月13日 セルフブランディング 見せ方講座

11月1日 インスタグラム活用講座

12月18日 ママの文化祭 出展

1月20日 振り返り会



【総括・総評】

新型コロナウイルス感染症の影響で今まで当たり前だったイベント出展という活動スタイルができなくなり、ネット販売やインスタLIVEなど、オンラインを活用した「見せ方」や「商品の売り方」を考える機会となりました。2期生終了後もzoom会議で情報交換も積極的に行い、仲間とのつながりも深まっています。

未来にいいこと！それがどんな事業内容であっても、継続的に地域や町、私たちの未来がより豊かにならなくてはならないと考えています。

企業会員様との取組（事業種目以外の支援内容）

◆ホンダロジコム様 MOOGMARCHE オープニング企画等の協力

◆㈱モア・フーズ様 NOU育プロジェクト始動

～今年度開催した理事会及び総会について～



■今年度の総会開催日■

第5回通常総会

1 日 時 2019 年 6 月 17 日(月)

開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1

大和エネルギー㈱カスタマーセンター 4 階大会議室

3 審議事項

(1) 第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2018 年度 事業報告 について

(2) 第 2 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2018 年度 決算報告 及び 会計監査報告 について

(2) 第 3 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2019 年度 事業計画書(案) について

(2) 第 4 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2019 年度 収支予算書(案) について

■今年度の理事会開催日■

第 14 回 理事会

1 日 時 2019 年 2 月 12 日(火)

開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1

大和エネルギー㈱カスタマーセンター 4 階大会議室

3 審議事項

(1) 第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

第 6 回ママの文化祭について

(2) 第 2 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

平成 30 年度事業進捗について

(3) 第 3 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

ささえ愛センターの業務について

(4) 第 4 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

長期ビジョンについて

(5) 第 5 号議案 来年度の事業計画について

第 15 回 理事会

1 日 時 2019 年 10 月 16 日(水)

開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1

大和エネルギー㈱カスタマーセンター 4 階大会議室

3 審議事項

(1) 第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2019 年度事業進捗状況について

- (2) 第 2 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
ママステーション及び今年度の講座について
- (3) 第 3 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
第 7 回ママの文化祭について
- (4) 第 4 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
次年度の事業計画について

第 16 回 理事会

1 日 時 2020 年 2 月 12 日(水)

開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1

大和エネルギー(株)カスタマーセンター 4 階大会議室

3 審議事項

- (1) 第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
第 7 回ママの文化祭について
- (2) 第 2 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
2019 年度事業進捗ならびに中間決算報告書(案)について
- (3) 第 3 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
長期ビジョンについて
- (4) 第 4 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ
来年度の事業計画について

以上